

【令和4年度の主な取組実績】

- ・令和4年度 介護人材確保に関する実態調査
- ・施設長（管理者）の為の人材マネジメント研修（介護福祉人材確保緊急支援事業）
- ・立命館大学経済学会セミナーシリーズ 介護人材の育成と定着を考える（講演）
- ・立命館大学経済学部「生活経済論」（講義）

【令和5年度の主な取組計画（案）】

- ・令和5年度 介護人材確保に関する実態調査
- ・人材マネジメント研修（介護福祉人材確保緊急支援事業）

令和4年度介護人材確保に関する実態調査

前回、当委員会において委員各位から貴重な御意見をいただきました。

令和4年度 介護人材確保に関する実態調査結果

～ 市内の介護保険事業運営法人への調査結果 ～

目次

- 調査の目的 … 1
- 調査の概要 … 2～3
- 【現状把握】従業員数とその内訳 … 4～5
- 【現状把握】職種別の過不足状況 … 6～7
- 【現状把握】サービス別 × 職種別の過不足状況 … 8
- 【評価指標】人材の確保状況 … 9
- 【課題分析】人材不足の原因 … 10
- 介護人材不足（採用困難・離職）の原因（自由記載） … 11
- 【参考】転換登用制度（非正規 → 正規） … 12

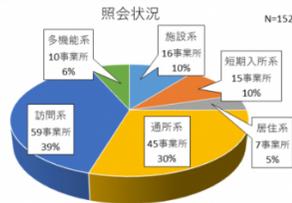
調査の概要

調査概要

- 調査期間：令和4年5月18日～6月30日
- 調査方法：メールもしくは郵送
- 調査対象：市内介護サービス事業所 計152事業所

施設系	短期入所系			居住系			通所系			訪問系			多機能系					
	介護老人保健施設	地域包括ケアセンター	介護老人保健施設	短期入居生活介護	短期入居生活介護	居宅介護支援	居宅介護支援	居宅介護支援	居宅介護支援	訪問介護	訪問介護	訪問介護	訪問介護	訪問介護	訪問介護			
8	5	2	11	12	3	7	22	17	1	4	36	1	15	1	3	6	11	152
8	5	2	11	12	3	6	19	16	1	5	32	1	14	1	3	8	1	136
0	0	0	0	0	0	1	3	1	0	0	7	0	1	0	0	1	0	14

照会状況



回答状況 (回答率:90.8%)

施設系	短期入所系	居住系	通所系	訪問系	多機能系
16	15	6	41	50	9

【参考】昨年度回答率:80.4%

調査の目的

草津あんしんいきいきプラン第8期計画（令和3年度～令和5年度）
草津市高齢者福祉計画・草津市介護保険事業計画

サービスの質の向上と介護人材の育成
介護人材の育成・確保

現状・課題

全国的に高齢化の進展が見込まれており、団塊の世代が後期高齢者となる令和7（2025）年、また、いわゆる団塊ジュニアが高齢者となる令和22（2040）年を見据え、介護人材の育成・確保や、業務の効率化に向け、国や滋賀県、近隣各市、介護サービス事業所等とともに取り組む必要があります。

施策の展開

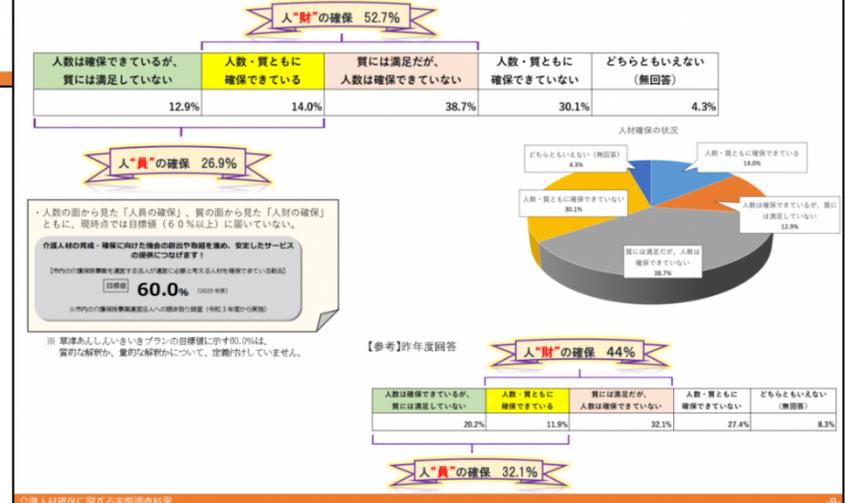
- 将来必要となる介護人材の育成および確保に向け、滋賀県、近隣各市、介護サービス事業所等と連携した取組を進めます。
- 介護・福祉分野に従事する人材の確保に向けた機会の創出につながる研修等を開催します。

具体的事業

- 介護人材の確保に向けた取組の検討
- 介護分野に従事する人材の育成・確保に向け、滋賀県、近隣各市、介護サービス事業所と連携した広域的な観点を含めた取組を推進します。
- 学生などの若年層への働きかけや会議・研修等の開催を通じ、介護・福祉分野に従事する人材の育成・確保の機会の創出に取り組めます。

【評価指標】人材の確保状況

Q：過去1年間に採用した正規職員の数や質をどのように評価していますか。



※ 草津あんしんいきいきプランの目標値に於て80.0%は、質的・量的な観点から、定量的な観点から、定量的に評価していません。

施設長（管理者）の為の人材マネジメント研修 （介護福祉人材確保緊急支援事業）

働きがいのある職場をつくる

「福祉事業実践者が伝える、はじめの一歩」

施設長(管理)

介護の魅力を大きく愛わり、現場のマネジメントの考え方を提供の考え方に魅力をつなげる

「即戦力・実用」人材マネジメント

「地域介護のシェア」できる

主催：滋賀県南部介護サ
令和4

開催要項

開催日：2023年1月13日(金)～14日(土)

会場：草津市立市民交流プラザ 5F



JR琵琶湖線南草津駅東口
フェリエ南草津5階
公共駐車場あり(4時間無)

対象：事業所(施設)の管理者又は施設長と、管理者(施設長)の右腕又は2番手のペア
*1名での参加も可能ですが、可能限りペアをお願いします

参加費：会員事業所(施設)様.....無料
非会員事業所(施設)様.....2,000円(2日間)



必見！Contents

テーマ ～日々感じている課題の中から可能性を見出す方法～

1日目 (1月13日)

- 13:30 受付
- 13:45 開会
- 14:00 Session1 『介護事業所の組織の在り方を理解する』
- 15:00 Session2 『リーダーシップの在り方を学ぶ』
- 16:00 Session3 『成果をあげるチームづくり』

2日目 (1月14日)

- 8:45 受付
- 9:00 Session4 『利用者満足度と従業員満足度の高め方』
- 10:00 Session5 『事業所理念と職員の価値観(パターンランゲージ)』
- 11:00 Session6 『振り返り・事業所でのアクション計画』

「まちあす」 法人を超えて「仙台から福祉を変える！」ために活動中
特定非営利活動法人 まちあす

注目最強！講師陣

福井 大輔 氏

1983年宮城県生まれ。早稲田大学スポーツ科学部スポーツ医科学専攻。総合商社勤務(金属部門)を経て、2013年10月株式会社未来企画 代表取締役 に就任。小規模多機能型居宅介護事業の運営からスタートし、2018年7月にアンダンテを展開。また2017年に仙台の若手福祉事業経営者10名ほどで、特定非営利活動法人 まちあすを創設し、地域づくり事業や福祉系研修事業も行っている。

現職
株式会社未来企画 代表取締役
特定非営利活動法人まちあす 代表理事
公益財団法人地域創造基金さなぶり 理事
特定非営利活動法人さんだい・みやぎNPOセンター理事
一般社団法人みんなの認知症情報学会 理事
特定非営利活動法人アマニ・ヤ・アフリカ 理事
社会福祉法人ライフの学校 幹事
仙台市認知症対策推進会議 委員

田中 伸弥 氏

1981年秋田県生まれ。41歳。仙台大学体育学部健康福祉学科卒。大学卒業後、介護老人保健施設で介護主任を3年半従事し転職。若手職員の医療法人病院併設の老健、ケア等で相談員管理者等を経験したのち、2011年に現職法人の理事、特養施設の施設長に就任。2013年同法人常務理事 兼 施設長に就任し、2019年6月より現職。

現職
社会福祉法人ライフの学校 理事長(施設長) (社福)ライフの学校 紹介動画
宮城県社会福祉法人経営者協会 会長
北海道東北ブロック経営者協会 会長
宮城県社会福祉法人経営者協議会 理事
仙台市沖野学園コミュニティスクール 副委員長
NPO法人まちあす 監事
合同会社Live研究所 代表
株式会社農業耕社 ライフ 代表取締役

金沢 和樹 氏

1979年秋田県生まれ。43歳。仙台高校にてバスケットボール部所属。レギュラーとしてインターハイ3位、国体3位、選抜3位。白鷲大学経営学部経営学科卒。約7000名の大手IT 商社(東京都千代田区)にて10年間営業で勤務。全国トップ実績もあり、2014年4月に株式会社ミツイ代表取締役社長に就任。起業3年で22事業、社員数220名。

【受賞歴】・グッドキャリア企業アワード大賞(厚生労働大臣表彰)・魅力ある職場づくり・モデル企業(宮城県・宮城県労働局)・仙台「四方よし」企業大賞優秀賞・他、NHK ニュースワッチャ9特集等。

現職
株式会社ミツイ 代表取締役社長
特定非営利活動法人まちあす 副代表理事
社会福祉法人ライフの学校 外部理事



3人の講師から実際の現場における取組事例を踏まえながら、まさに三者三様のリーダー像についてお話を伺いました。参加者にとって、それぞれの事業所で明日から早速実践できる収穫のある研修となりました。

立命館大学経済学会セミナーシリーズ



介護人材の育成と 定着を考える

報告者 「令和4年度介護人材確保に関する実態調査結果
（草津市独自調査）」

島川 弘光 氏（草津市健康福祉部介護保険課 課長補佐）

「滋賀県南部地域における介護人材確保に向けて」

小川 義三 氏（滋賀県南部介護サービス事業者協議会 副会長）

「介護人材育成に向けての株式会社ユニバの取組み」

高島 聡 氏（株式会社ユニバ 代表取締役）

日時 2022年 **11月10日**（木）
16:30～18:00

開催方法 オンライン

参加希望の方は、佐藤 卓利先生までメールにてご連絡をお願いします。
件名に「経済学会セミナーシリーズ参加申し込み」とご記入ください。

申込期限 11月3日（木）

《お問い合わせ先》 佐藤 卓利 立命館大学経済学部 特任教授

✉ satoecon@ec.ritsumei.ac.jp

内線 515-7341

外線 077-561-3945(事務局)

主催 立命館大学経済学会
共催 立命館大学社会システム研究所

学生からは熱い眼差しと、真剣なコメントをいただきました。

立命館大学経済学部「生活経済論」（講義）

